

作業部会名	児童館再編に係る作業部会
取りまとめ課	児童青少年課

1 作業部会における検証項目・視点	
検証項目 1	児童館の機能・役割が継承・発展されているか
視点 1	小学生の居場所の活動内容かどうか アンケート 意見交換 基礎情報 その他
<p>児童館がその機能・役割を果たすために行っている活動内容（活動の頻度を含む）と、再編による居場所の活動内容とを対比して評価を行う。</p> <p>【対象となる再編による居場所】放課後等居場所事業、学校内等学童クラブ、子ども子育てプラザ（補完機能）</p> <p>アンケート：放課後等居場所事業（実施校在籍児童・保護者、現場職員） 学校内等学童クラブ（保護者、現場職員） 意見交換：放課後等居場所事業（保護者、現場職員、学校関係者、運営事業者、区） 学校内等学童クラブ（保護者、現場職員、学校関係者、運営事業者、区）</p>	
視点 2	乳幼児親子の居場所の活動内容かどうか アンケート 意見交換 基礎情報 その他
<p>同上</p> <p>【対象となる再編による居場所】子ども子育てプラザ</p> <p>アンケート：プラザ利用者、現場職員 ※視点1・3・4を含む 意見交換：プラザ利用者、現場職員、関係者（子育て支援団体等）、区 ※視点1・3・4を含む</p>	
視点 3	中・高校生の新たな居場所の活動内容かどうか アンケート 意見交換 基礎情報 その他
<p>同上</p> <p>【対象となる再編による居場所】コミュニティふらっと永福、子ども子育てプラザ（補完機能）</p> <p>アンケート：コミュニティふらっと永福利用者（一般利用者含む）、運営事業者 意見交換：コミュニティふらっと永福利用者（一般利用者含む）、運営事業者、関係者（青少年委員等）、区（地域課を含む）</p>	
視点 4	地域連携等の活動内容かどうか アンケート 意見交換 基礎情報 その他
<p>同上</p> <p>【対象となる再編による取組】子ども子育てプラザにおける地域子育てネットワーク事業（地域連携等）</p>	
視点 5	児童館が果たしていたその他の機能・役割かどうか アンケート 意見交換 基礎情報 その他
<p>同上</p> <p>○上記以外の児童館が果たしていた機能・役割を整理し、それが継承されているか検証する。 ○また、児童館が果たせていなかった機能・役割についても、併せて整理する。</p>	

2 取組・スケジュール等									
取組	対象	実施概要	スケジュール(月)						
			1	2	3	4	5	6	7
アンケート	無作為抽出	【目的・方法等】 区立施設の利用頻度が低い方を含む、区民からの幅広い意見を検証に反映するために、無作為抽出した18歳以上の区民2,000名を対象としたアンケートを行う。		→ 実施			中間まとめ 検証まとめ 検証結果を踏まえた今後の子どもの居場所のあり方の検討方針等の決定(検証まとめとともに2定報告)		
		【主な収集情報】 ○児童館や再編による居場所を利用したことがあるか ○利用する理由、利用頻度、満足度、利用していない理由 など			→ 集計				
	利用者	【目的・方法等】 再編による居場所の利用者を対象としたアンケートを行う。		→ 実施					
		【主な収集情報】 ○利用する理由、利用頻度、満足度、利用していない理由 など ※児童館を利用したことがある利用者に対しては、児童館との比較の設問を追加		→ 集計					
	現場職員	【目的・方法等】 再編による居場所の現場職員を対象としたアンケートを行う。		→ 実施					
		【主な収集情報】 ○活動内容の評価、課題、利用者からの意見・要望		→ 集計					
意見交換	利用者、現場職員等	【目的・方法等】 再編による居場所の利用者、現場職員、関係者、運営事業者、区の5者による意見交換会を行う。			→ 意見交換会				
		【主な収集情報】 ○再編による居場所に対する自由意見 ※アンケート結果、基礎情報を提示							
基礎情報分析の整理・	再編による居場所の利用状況、児童館の利用状況	【目的・方法】 再編による居場所及び児童館の利用状況について、量的な分析を行う。		→ 整理・分析					
		【主な収集情報】 ※この間の統計データを活用する。なお、必要に応じて、新たなデータをサンプリング調査等により収集する。							
その他	青少年問題協議会	【目的・方法等】 再編による居場所の視察を行うとともに、中間まとめへの意見を聴取する。			→ 視察				
		【主な収集情報】 ○中間まとめへの意見			→ 意見聴取				
	学識経験者	【目的・方法等】 学識経験者の助言を受け、最終的な検証結果をまとめる。					→ 助言		
		【主な収集情報】 ○作業部会でまとめた「成果」及び「解決策(仮説)」が適切であるかどうか ○また、「反証」した事項の重要性 など							

3 その他
○児童館再編に係る検証部分は、令和5年5月に検証結果をまとめ、「(仮称)子どもの権利に関する条例」の策定過程に並行して、今後の子どもの居場所のあり方の検討を進める。